

食・栄養・健康に関する出前授業を  
実施いたします

# 出前授業の ご案内



NAGOYA  
**BUNRI**

名古屋文理栄養士専門学校

NAGOYA BUNRI NUTRITION COLLEGE

名古屋文理栄養士専門学校は70年近くに亘り、人々の健康維持と食生活の改善指導に貢献できる「栄養士」の養成校として多くの人材を輩出してきました。

通常の授業で教授されている内容をベースとして、高校生や一般の方々にも分かりやすい形で本学の教員が講師を務める「出前授業」を行っています。

高校における総合学習や地域住民を対象とした講座等で活用いただける**食・栄養・健康**に関する講座を下記のとおり多数ご用意しております。関心を持たれた方はお気軽にお問い合わせください。



分野	No	講座名	概要	対象者		講座形式	
				高校生	一般	演習なし	演習あり
食	1	日本の伝統調味料と健康	現代の日本人の食生活に緊急事態宣言！その実態に迫り、日本の伝統調味料と健康についての学びを深めます。	●	●	●	
	2	食からのサステナブルな社会の実現 ～食品ロス削減から～	食品ロスの削減のため「食材を買う・料理する・食べる」段階で意識することを具体的に話します。いつもは捨ててしまう食材を使い切るレシピも紹介します。	●	●	●	
	3	食品表示を読み解いてみよう	食品表示のお話から、実際のお菓子をを使ってパッケージに記載されている表示の内容を一緒に読み解いていきます。	●	●		●
	4	財布にやさしい健康的な食生活をする 3つのコツ	”物価高騰に左右されない食”という視点から、健康的な食生活をするためのポイントについてお話しします。		●	●	
	5	日本の魅力を再発見！和食について	日常食である「一汁三菜」は日本の長い歴史の中で築き上げられた食事形式です。「和食」をキーワードにご自身の食生活を振り返りながら日本の食文化の魅力についてお話しします。	●	●		●
	6	食べ物の旬から考える栄養とは	食べ物の旬を通して、各季節に必要な栄養素について学びます。演習を通じて、実際の食生活に活かせる知識を身につけましょう。	●	●		●
栄養	7	自分に必要なエネルギーを求めてみよう	ご自分の必要なエネルギー量を求めながら、性別、年齢、身長、活動量などからエネルギー量の違いについてお話しします。	●	●		●
	8	栄養バランスの良い献立を作成しよう	一日に何をどれだけ食べて、満足感を表した献立表。栄養士が作成する栄養バランスの良い食事の献立表を作成してみよう。	●	●		●
	9	免疫力を高める食事とは	普段の食事から食品をどのように組合せて食べれば免疫力アップに繋がるかという視点で食品素材の特徴と栄養についてお話しします。	●	●		●
	10	『食品構成ってどんなもの？』 ～栄養士の献立作成業務を紹介します～	「食品構成表」作成の意義・方法の説明を通して栄養士業務としての「献立作成」について紹介します。	●		●	
	11	自分と栄養士 ～ライフステージ全てに関わる栄養士～	ひとことで言えば、人々の健康と食生活を支える栄養士！ライフステージ毎に、どのように関わっているのか考え、栄養士の仕事を学びます。	●		●	
	12	自分の食事を見直してみよう！	食事バランスガイドを使用して普段の食生活の栄養バランスを食材ではなく、料理から健康的な食のあり方を見直して、学びます。		●		●
健康	13	健康に生き抜くための食材の選び方	みんなに知ってほしい健康に生きるための食材の選び方や食べ方を中心に話します。今日から実践できる簡単レシピもご紹介します。	●	●	●	
	14	朝食の必要性を考えよう	朝食の摂取状況に関するデータから、朝食の必要性や食べる習慣を作るためには、どうしたらいいかを一緒に考えます。	●	●		●
	15	健康な体づくりのための食事・食習慣	毎日スポーツなどでトレーニングを行っている人はどの程度の栄養量が必要なのかを演習を交えてお話しします。体の成長や健康を維持するための食習慣について理解を深めましょう。(保護者の方にもおすすめ)	●	●		●
	16	ライフステージ成長期の食	乳幼児の食習慣について身体の成長、発達には「食」に関わることが将来の健康に影響すると考えられています。幼児の特性と食を通して関わり方のポイントをお話しします。	●	●	●	
	17	できることから感染症対策	完璧を求める「なんでも」ではなく「できること」だけ。ZERO リスクは本当に難しい。じゃあ「できること」をはじめましょう。	●	●	●	
	18	正しい、、、いや、自分に合った選択のために	テレビやYouTubeで見た健康(疾病)情報。言われていることを全部やれます？やればやるほど矛盾も生じる。では、本当に正しい知識や、より効果的な知識はどこにあるのか、それは自分に合っているのか？	●	●	●	
	19	身体とストレス	思春期の学生にとって外界からの刺激はすべてストレスとなります。このストレスについて身近な方法により緩和する方法を提案します。また、唾液アミラーゼ測定によりストレス度の測定を行います。	●		●	
	20	栄養士、医療従事者にとっての生物学	栄養士、医療従事者にとって生物学は重要な教科です。すなわち生物であるヒトについて理解する基本として生物学が存在します。この生物学について例示しながら解説します。	●		●	
	21	環境影響物質マイクロプラスチックを考える	マイクロプラスチックは、今や海洋汚染だけではなく、すべての生物の体内に存在しており、その影響は計り知れません。特に、ヒトへの影響も無視できない状況下であり、その状況について解説します。	●	●	●	
	22	ガンと食物 ～より健康長寿をめざして～	がんは日本人の死因の第1位を長年にわたり占めている。それ故、健康長寿をめざすためには、このがんに対してどのように対処するのか、食物からの観点でその展望を示す。		●	●	
	23	老年医学と健康管理 ～自分の健康度をチェックしよう～	皆さんは、自分の健康度を計られたことがありますか。自分の健康度をチェックすることで、改めて健康について考えてもらえると思います。比較的簡単な方法でご自分の健康度をチェックしてみませんか。		●	●	

【お問い合わせ】

名古屋文理栄養士専門学校

〒451-0076 名古屋市西区東岸町 2-53-1

TEL 052-521-2251 FAX 052-521-2259

E-mail nyusispe@nagoya-bunri.ac.jp

# 名古屋文理栄養士専門学校 宛

## 【申し込み先】

TEL 052-521-2253

FAX 052-521-2259

✉ nyusispe@nagoya-bunri.ac.jp

出前授業をご希望される方は（個人・団体を問いません）、下記フォーム事項を上記【申し込み先】までご連絡ください。申込内容を確認のうえ後日、本学よりご連絡いたします。お気軽にお問い合わせください。

## 【出前授業申込フォーム】

\* … 必須記入項目

申込情報	お申込日	令和 年 月 日
	* (フリガナ) 代表者 氏名	
	団体名 (校名・社名等)	
	* 連絡先 電話	— —
	メールアドレス	@
	* 講座	講座名 / No /
	* 希望開催場所	
	* 参加予定人数	約 名
	* 希望日時 1	月 日 ( ) :
	希望日時 2	月 日 ( ) :
	希望日時 3	月 日 ( ) :
	その他 (ご要望等)	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 出前授業は質疑応答を含め 90 分程度です (調整可)</li> <li>◆ 申込者は個人・団体は問いません、人数は 10 名程度より承ります</li> <li>◆ 受講対象者が高校生の場合は無償です</li> <li>◆ 担当教員の校務都合により、ご希望日時に添えない場合がございますので、ご了承ください</li> <li>◆ 開催場所は申込者にて確保をお願いしております</li> <li>◆ ご要望やご質問などがありましたら、その他の欄へご記入ください</li> <li>◆ 申込から 5 日経過 (土日祝除く) しても連絡がない場合は、お手数ですが本学まで電話にてご連絡をお願いいたします 【☎052-521-2253 / 平日 9-17 時】</li> </ul>	